

第十一次総合計画（R3～R7）基本計画目標指標管理シート

政策	基本目標	基本施策	施策	目標指標	単位	現状値	目標値	資料	目標値設定の考え方	参考値	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	進捗率	R5評価 ※1				
						(R1年度)	(R7年度)			(R2年度)	実績値	実績値	実績値	実績値	実績値						
						A	B														
産業	産業の振興で活力のあるまち	農業	農地利用の最適化	地域農業マスタープランの見直し	回/年	1	1	農林課	地域農業マスタープランの毎年1回の見直し	1	1	1									
				農業振興地域の見直し		—	実施	農林課	5年に1度の定期見直しの実施	実施	—	—									
				遊休農地面積	ha	14.2	8	農業委員会	金ケ崎町農業委員会「農地等の利用の最適化の推進に関する指針」(R2.8策定、H29より3年毎に策定しているもの)の目標に基づき設定	13.7	9.6	7.3									
			農業従事者の確保	遊休農地面積	ha	14.2	8	農業委員会	金ケ崎町農業委員会「農地等の利用の最適化の推進に関する指針」(R2.8策定、H29より3年毎に策定しているもの)の目標に基づき設定	13.7	9.6	7.3									
				個人から法人経営へ移行した法人数(累計)	法人	—	5	農林課	農業法人化した経営体数(5年間の累計)。経営の安定化と事業継承の安定化を目指して法人化を目指すもの。	0	0	0									
				新たに従業員を雇用した農業法人数(累計)	法人	—	2	農林課	町内法人で世襲ではなく員外から従業員を雇用した法人数(5年間の累計)。法人の経営を持続可能とするために員外からの雇用を目指すもの。	2	0	0									
			所得の向上	主食用生産目安に対する作付率	%	96.3	100.0	農林課	主食用米生産目安を目標に設定	99.7	98.2	98.5									
				重点推進作物(アスパラガス、きゅうり、ピーマン)の10a当たりの販売額	円/10a	405,015	420,000	農林課	10aあたり販売額を現状値より3.7%の増に目標設定	430,581	445,285	313,941									
				アスパラガス単収	kg/10a	152	170	農林課	単収1割強増に目標設定	152	106	209									
				乳用牛飼養頭数	頭	2,587	2,587	JA総代会資料より	後継者不足による酪農家数減少の一方で機械化による1経営体あたりの飼養頭数が増加を見込んで目標設定	2,560	2,415	2,348									
				生乳販売量	トン	12,703	13,000	JA酪農担当からの資料提供	飼養技術向上による1頭当たりの生産量増加を見込んで目標設定	16,483	12,425	11,122									
				上場牛肉上物率	%	84.4	87.0	JA畜産担当からの提供資料(暦年数値)	飼養技術向上を見込んで目標設定(枝肉価格は社会情勢に大きく左右されるため)	94.6	96.8	96.7									
				南部茅生産面積	ha	12.3	12.3	茅刈り業者の茅を生産している西1区画の面積	適切な管理により現在の面積を維持する	12.3	12.3	12.3									
				産地直売施設売上額	千円	115,952	118,000	2産直の総会資料の総算	各産直で策定している計画では売上額増加としており、その増加を令和7年まで継続した場合の数値で設定	118,767	102,891	99,386									
				町民菜園パークの利用者数	人	1,653	2,000	農林課(指定管理者からの実績報告者による)	指定管理者において実施する自主事業により利用者の増加を見込むため	1,598	990	1,504									
				乳製品の加工販売店舗数	店舗	2	2	農林課	カウベルと牧草の丘の経営の継続を目指すもの	2	2	2									
				鳥獣被害対策実施隊員数	名	14	20	農林課	金ケ崎町鳥獣被害対策実施隊設置規則の隊員定数	13	14	12									
				生産基盤の整備	新規基盤整備事業の採択(累計)	地区	—	2	農林課	県営事業の採択数	2	0	0								
					多面的機能支払交付金事業実施面積	ha	3,099	3,200	農林課	活動組織の増加	3,108	3,159	3,194								
				工業	企業支援	製造品出荷額等 ※2	億円	6,123	6,500	経済産業省「工業統計調査」	この5年間は右肩上りを想定(施策で上げる)して設定。	6,123	5,911	5,629							
			従業者数 ※2			人	5,805	6,000	経済産業省「工業統計調査」	この5年間は右肩上りを想定(施策で上げる)して設定。	5,805	6,168	6,336								
			企業誘致		製造品出荷額等 ※2	億円	6,123	6,500	経済産業省「工業統計調査」	この5年間は右肩上りを想定(施策で上げる)して設定。	6,123	5,911	5,629								
					誘致企業数(累計)	社	41	46	企業調査	1年あたり1社誘致を目標	41	41	42								
			商業	商業支援	創業支援による創業件数	件/年	3	4	商工観光課	年間創業件数4件(創業支援等事業計画(～R7年度)の年間目標数に同じ)	1	5	3								
					年間商品販売額 ※3	千万円	3,005	3,010	経済産業省「商業統計調査」、総務省経済産業省「経済センサス活動調査」	維持・微増として目標設定	3005	3,005	3,823								
					卸売業・小売業の事業所数 ※3	事業所	108	110	経済産業省「商業統計調査」、総務省経済産業省「経済センサス活動調査」	維持・微増として目標設定	108	121	107								
			観光	観光資源の活用	観光客入込数	人	329,140	340,000	商工観光課	R3～回復、東北DC効果を見越して目標設定	213,844	205,647	193,977								
			雇用	雇用・就労支援	新規高卒者の県内地元就職率	%	67.4	68.0	水沢公共職業安定所調査	維持・微増として目標設定	76.4	78.3	78.8								
					第2次・第3次産業就業人数	人	6,823	6,900	国勢調査	維持・微増として目標設定	7,687	7,687	7,687								
			ILC	ILCの誘致	町民に向けた周知の機会(講演会、広報等)(累計)	回	—	5		年1件以上実施	0	1	2								

第十一次総合計画（R3～R7）基本計画目標指標管理シート

政策	基本目標	基本施策	施策	目標指標	単位	現状値	目標値	資料	目標値設定の考え方	参考値	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	進捗率	R5評価 ※1		
						(R1年度)	(R7年度)			(R2年度)	実績値	実績値	実績値	実績値	実績値				
						A	B												
教育文化	未来へつながる豊かな心を育てるまち	学校教育	幼稚園教育	幼保連携事業（合同研修等）の実施	回	1	2	令和2年度実績比	幼保が連携し情報共有や課題解決を行う機会を増やす	2	2	2							
			義務教育	学習定着度状況調査県平均点数差	点	-2.5	県平均点以上	学習定着度状況調査	県平均点との差で比較（平均点は非公開のため、点数差で目標設定する）	-	<小5> 国語+2.2 算数+1.0 <中2> 国語-3.6 数学+6.3	<小5> 国語+2.7 算数+8.2 <中2> 国語-1.5 数学-3.8							
				体力運動能力テスト全国平均指数比較（※全国平均を100とする。）		100	全国平均以上	体力運動能力テスト	全国平均を100として比較（平均指数は非公開のため、差で目標設定する）	-	ｼｯﾄﾙﾝ<小5> 男子-4.3 女子-0.7 <中2> 男子-2.6 女子-1.7	ｼｯﾄﾙﾝ<小5> 男子+10.61 女子+12.97 <中2> 男子+8.86 女子+1.34							
				学校以外の学習時間平日2時間以上の割合県平均比較	%	-6	県平均以上	学習定着度状況調査	望ましい学習習慣の定着	+4	<小5> +6 <中2> +14	<小5> +3 <中2> +12							
			英語教育	英検1日A（中2受験）県平均点数差	点	+1	県平均点以上	英検1日A	県内で統一して実施するテスト	+2	+17.4	+19.7							
				中学校卒業時英検3級相当者割合県平均比較		県平均同等	県平均以上	英語授業改善方策シート	英語学習への意欲向上	-	-2.6%	+12.9%							
			特別支援教育	特別支援学級のうち特別支援教育に係る校内研修を実施した割合	%	81.3	100.0	特別支援教育にかかる校内研修	校内研修を行い、教職員のスキルアップを図る	46.7	83.3	83.3							
				ふるさと教育	地域と学校のコミュニティ・スクール活動		1学校年2回	1学校年3回以上	令和2年度実績比	地域と学校の連携機会を増やす	平均2.7回	2.5回	2.8回						
			生涯教育	生涯教育	講座等の開催数（中央及び地区センター）	回	180	180	令和元年度実績	数値は現状維持とし、自主的な学習につながるよう、事業内容と効果検証を重視する	97	148	185						
				生涯スポーツ	町内体育施設年間利用者数（文化体育館、町民運動場、各地区センター、森山総合公園）	人	196,531	200,000	令和元年度実績	直近の利用者数の増加を基に今後増加することを想定し設定。	114,535	87,649	128,876						
		成人の週1回以上のスポーツ実施率			%	65.7	67.0	県民のスポーツ実施状況調査より	直近のスポーツ実施率の増加を基に今後増加することを想定し設定。	62.5	71.6	73.3							
		読書活動		町民一人当たり貸出冊数	冊	6.4	6.5	実績報告書	利用実績の増加	6.6	6.0	6.1							
		歴史・文化	文化財の保存と活用	指定・登録文化財数（無形民俗文化財を除く）	件	38	38	金ケ崎町文化財ガイドブック	現在登録されている数を精査するとともに、現状の登録数を維持を目指す	38	38	38							
				文化施設への来館者数（白糸まちなみ交流館、旧大沼家、旧坂本家、歴史館、千田正記念館、軍馬の郷）	人	15,736	16,500		コロナ禍の影響もあるが利用者数が減少傾向にあることから、文化財価値の周知を行い利用者増を図る。（H28:16,006 H29:15,779 H30:16,954）	7,278	8,919	10,950							
			企画展、学習会等の開催	回	7	10		町民への文化財価値の啓発のため開催を増（企画展2回、学習会8回）	7	2	3								
			郷土文化の継承	指定無形民俗文化財数	件	15	15	金ケ崎町文化財ガイドブック	現在登録されている数を精査するとともに、現状の登録数を維持を目指す	15	15	15							
		政策を推進するための視点	共生社会	男女共同参画の推進	社会全体として男女の地域が平等であると感じている人の割合	%	10.88	16.32	令和2年度アンケート	10.88%×1.5倍=16.32% 現状値から1年度に10%を改善	中間見直し時に調査	未実施	未実施						
				多様な人材の活躍推進	連携したまちづくりや地域づくりが行われていると感じている町民の割合	%	38.8	45.6	町民アンケート	町民アンケートで「どちらかといえば感じていない」と答えた町民の50%相当を増加	45.2	42.1	未実施						
					新しいことへチャレンジする環境の満足度（満足、やや満足、普通）	%	36.6	41.4	町民アンケート	町民アンケートで「やや不満」と答えた町民の50%相当を増加	37.1	40.4	未実施						
				国際理解	国際交流に親しむ事業に参加した人数	人	1,023	1,100	なし	令和元年度実績の7.5%の上昇を目標とした	599	343	329						
国際交流事業数	事業		20		22	なし	令和元年度実績の10%の上昇を目標とした	9	10	19									
財政基盤・経営力の強化	将来負担比率		将来負担比率		9.4	9.0	健全化判断比率	将来負担の公平性を考慮しながら、プライマリーバランスの黒字を維持する。	-	-	-								
			実質公債費比率		14.4	14.0			13.8	13.2	12.3								
			財政調整基金及び公共施設維持整備基金の残高（財調）	億円	20.7	7.5	決算書	不測の事態（収支変動、災害対応）に備え7.5億円を確保するもの。	21.1	21.6	23.7								
			財政調整基金及び公共施設維持整備基金の残高（公共）	億円	5.0	3.0		公共施設の老朽化に対応するため1億円/年を基金からの繰入を見込む	3.5	5.0	6.0								
行政サービス	家屋全棟調査の実施割合		%	0	100			21.4	33.3	39.7									
	行政サービスの向上に係る業務改善新規実施件数（累計）		件	-	10	企画財政課	年2件以上新規実施	2	1	2									
	定住自立圏による連携事業数		事業	24	30	企画財政課	年1事業以上新たに実施	26	29	35									
	広域連携・官民連携		民間活力を活用した新規事業数（指定管理、民間委託（調査業務を除く）、PFIなど）	事業	-	3	企画財政課	2年に1事業程度新規実施	0	0	0								
スマート自治体	標準化システムの新規導入件数		件	-	15	P8参照 地方自治体業務プロセス・情報システム標準化の取組について	国の工程表において「2025年度までに標準化のための基準に適合したシステム（標準準拠システム）への移行を目指すことを検討」している基幹系17業務のうち、生活保護及び児童扶養手当を除く15業務	-	-	1									
	ICTを活用した業務の効率化に係る業務改善新規実施件数		件	-	5	企画財政課	年1件以上実施	2	3	4									
地域協働の推進	地域づくりに関わる組織・団体に対する支援		課題解決を目的とした各種団体との話し合いの回数	回	13	13	なし	令和元年度実績報告書記載の会議実績回数と同数を設定。	4	2	1								
	地域活動を行う新たなコミュニティの数（5か年の合計）	団体	-	6	なし	各生活圏から1件の地域活動団体発足を支援。	7	1	1										
情報発信・共有	ホームページの閲覧数（一月平均）		17,215	30,000	HP閲覧数実績及び目標値	平成30年1月15日のホームページリニューアル後のトップページ閲覧数として伸び率15%及び上限値を設けて積算	19,262	20,155	17,759										
	役場から必要な情報がわかりやすく提供されていると感じている町民の割合	%	50.4	58.6	町民アンケート	町民アンケートで「やや不満」と答えた町民の50%相当を増加	59.0	57.5	未実施										

※各年度の実績値は、実績報告書調製時点で把握できる最新の数値を用いています。

※1 R5評価

- A 順調：達成率60%以上（3年目/5か年）
- B 概ね順調：達成率48%以上（60%×0.8）
- C やや遅れている：達成率36%以上（60%×0.6）
- D 遅れている：達成率36%未満

※2 製造品出荷額、従業員数

工業統計調査における市区町村別産業中分類別統計表（金ケ崎町）、経済センサス活動調査における市区町村別統計表（金ケ崎町）
 現状値（R1年度）：2019年工業統計調査確定値
 R4年度実績値：令和3年経済センサス活動調査確定値

※3 年間商品販売額、卸売業・小売業の事業所数

経済センサス活動調査における事業所に関する集計一産業別集計一卸売業、小売業に関する集計一産業編（金ケ崎町）
 現状値（R1年度）：平成28年経済センサス活動調査確定値
 R4年度実績値：令和3年経済センサス活動調査確定値